

憲法 9 条をまもれ！ 日本共産党

安倍改憲と安保法

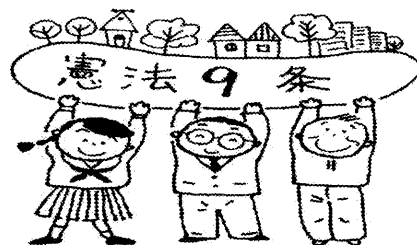
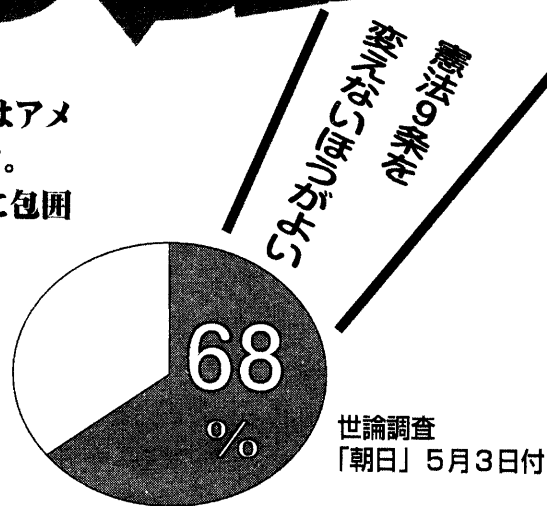
「戦争する国」づくりにNO!

戦争か平和か。いま違憲の安保法によって、自衛隊はアメリカの無法な戦争に参戦させられる危険に直面しています。

日本を「戦争する国」にする安倍暴走政治を国民的に包囲するときです。

「二度と戦争をしない」と誓った 憲法 9 条を次の世代にも 無傷で引きつぎましょう

安倍首相は、安保法にくわえ、明文改憲で、「二度と戦争しない」と誓った憲法 9 条を葬り去ろうとしています。参院選のときおこなわれた党首討論では、共産党・志位委員長が「9 条を変えるつもりか」との質問に、首相は最後まで「変えない」とはいいませんでした。自民党改憲草案は、9 条 2 項を削除して「国防軍」を書き込むと明記。「海外での無条件の武力行使」に道をひらこうとしています。



安保廃止で、日米同盟にヒビ？ 「血の同盟」のために 憲法こわしていいのか

「安保法廃止で、日米同盟がこわれる」と安倍首相。「軍事同盟は、血の同盟」と自らの著書に書いています。”いまの憲法解釈では、アメリカの戦争で日本の若者の血を流すことはない。それでイコールパートナーといえるのか”と。そんな「血の同盟」のために、憲法をこわすなど許されません。